

かくて従来一應理論的に理解されてゐるに止つて實踐的には何等解決されなかつた交通總聯盟
立問題が眞實に大衆の要望の基礎に立つて解決されるべき時機に到達したのだ。我々は暗澹たる苦悶
の中から勝利への確信ある道を選ぶ事が出来たのだ。

日本交通労働總聯盟の批判

(一)

我が日本交通労働總聯盟は組織されて以來既に六年、その間に加盟組合間の極めて不十分な連絡
通信と、三年に一度位のお座なりな會議以外に何等見るべき活動がない。加盟組合が激烈なる闘争
を開始してもこれを全然的に擴大發展さすべき方策も樹てられなければ強力なる指導もなし得な
かつた。未組織労働者の自然發生的な奮起に際しても何等の働きかけも方策もなかつた。斯かる總聯
盟の状態に對してこれが確立の叫びは從來屢々擧げられ、加盟組合に於いても大會の議案として決
議されること一再ならずであつた。しかるにその企ては何時も龍頭蛇尾に終つて、總聯盟は看板を
保つに過ぎない状態であつた。この總聯盟の不活動については種々なる原因をあげる事が出来や
ぶが、總聯盟はもともと強固なる中央權集の組織でなく無力なる自由聯合組織であつた。そしてそ

の上に幹部の怠慢を加へてゐた。

(二)

従來の總聯盟確立の企てはこの組織原則の根本的誤謬を正さうとはせず、その儘の組織の上に只
機關の活動のみを考へてゐた。幹部の怠慢は又總聯盟が眞實に大衆的基礎の上に立つてゐなかつた
ことを物語るものである。大衆的基礎に立たざる頭みの自由聯合的組織が労働者の強力な闘争組
織となり得ないことは極めて當然である。

しかし乍ら今やこの根本的誤謬は急速に清算されつゝある。今回の總聯盟確立闘争は一昨年以來
産業合理化の嵐の中で惡戦苦闘した交通労働者が身を以て得た尊き経験の中から擧げられた熾烈な
要望であつて断じて頭の中で考へた理論の積み木細工でもなければ、組合ボスの繩張擴張事業で
もないのだ。

今春の懇談會以來の總聯盟確立闘争は多少の曲折はあつたものゝ、大衆的壓力によつて遂に去る
十月の確立協議會となり「民主的中央集權の樹立」と「大衆的闘争を通じて戰闘的單一組合結成」
の方針を樹立して従來の誤謬は根本から清算されつゝある。かくて問題は今回の擴大中央委員會に